



愛媛県報

発行 愛媛県

令和3年10月12日火曜日 第249号

◇ 目 次 ◇ 告 示

自衛官候補生の採用試験.....（総務管理課）...1227
 特約業者の指定の取消し.....（税務課）...1227
 落札者等の告示.....（スマート行政推進課）...1227
 指定自立支援医療機関の指定（2件）.....（障がい福祉課）...1228
 公共測量の実施の通知.....（道路維持課）...1228
 瀬戸内海環境保全特別措置法第5条による特定施設の設置の許可申請の概要（2件）.....（東予地方局四国中央保健所、中予地方局環境保全課）...1228
 建設業者の許可の取消し.....（中予地方局管理課）...1235

公営企業告示

落札者等の告示.....（公営企業管理局総務課）...1235

この県報に掲載される入札告示、落札者等の告示及び入札公告は、W T O に基づく政府調達に関する協定の適用を受けるものである。

告 示

○愛媛県告示第1182号

自衛隊法施行令（昭和29年政令第179号）第117条第1項及び第118条の規定に基づき、陸上自衛隊、海上自衛隊及び航空自衛隊の自衛官候補生の採用試験の試験期日、試験場の位置及び名称並びに担当区域を次のとおり定める。

令和3年10月12日

愛媛県知事 中村時広

試験期日	試験場の位置	試験場の名称	担当区域
筆記試験、適性検査、口述試験及び身体検査 令和3年10月30日（土）	松山市南梅本町乙115番地	陸上自衛隊松山駐屯地	県内全域
筆記試験及び適性検査（WEB試験） 令和3年10月25日（月）0時から令和3年10月29日（金）15時の間で任意の時間 口述試験及び身体検査については令和3年10月30日（土）	任意の場所 口述試験及び身体検査については松山市南梅本町乙115番地	任意の場所 口述試験及び身体検査については陸上自衛隊松山駐屯地	県内全域

○愛媛県告示第1183号

地方税法（昭和25年法律第226号）第144条の9第3項の規定に基づき、次のとおり特約業者の指定を取り消した。

令和3年10月12日

愛媛県知事 中村時広

氏名又は名称及び代表者の氏名	主たる事務所又は事業所の所在地	取消年月日
山内石油株式会社 代表取締役 山内 章正	西条市三津屋93番地5	令和3年9月30日

○愛媛県告示第1184号

次のとおり随意契約の相手方を決定した。

令和3年10月12日

愛媛県知事 中村時広

随意契約に係る特定役務の名称及び数量	契約に関する事務を担当する機関の名称及び所在地	随意契約の相手方を決定した日	随意契約の相手方の氏名及び住所	随意契約に係る契約金額	随意契約にした理由
第2次愛媛県自治体情報セキュリティクラウド移行業務一式	愛媛県企画振興部デジタル戦略局スマート行政推進課 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2	令和3年9月2日	株式会社STNet 香川県高松市春日町1735番地3	10,468,700円	地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令（平成7年政令第372号）第11条第1項第1号の規定による

○愛媛県告示第1185号

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）第54条第2項の規定により、次のとおり指定自立支援医療機関を指定した。

令和3年10月12日

愛媛県知事 中村時広

Table with 6 columns: Name, Location, Operator Name, Operator Address, Representative Name, Medical Type, Designation Date. Entry for びのき調剤薬局.

○愛媛県告示第1186号

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）第54条第2項の規定により、次のとおり指定自立支援医療機関を指定した。

令和3年10月12日

愛媛県知事 中村時広

Table with 6 columns: Name, Location, Operator Name, Station Name, Station Address, Medical Type, Designation Date. Entry for 株式会社イゼン.

○愛媛県告示第1187号

測量法（昭和24年法律第188号）第39条において準用する同法第14条第1項の規定に基づき、肱川ダム統管理事務所長から次のとおり公共測量を実施する旨の通知があった。

令和3年10月12日

愛媛県知事 中村時広

- 1 作業種類 公共測量（3次元点群測量）
2 作業期間 令和3年9月15日から 令和3年10月31日まで
3 作業地域 西予市野村町野村（野村ダム堤体周辺）

○愛媛県告示第1188号

次のように瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号。以下「法」という。）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があった。

なお、法第5条第3項に規定する書面は、愛媛県四国中央保健所及び四国中央市役所において告示の日から3週間公衆の縦覧に供する。

令和3年10月12日

愛媛県四国中央保健所長 岡田克俊

- 1 申請者の名称、住所及びその代表者の氏名 大王製紙株式会社 四国中央市三島紙屋町2番60号 代表取締役社長 若林 頼房
2 事業場の名称及び所在地 大王製紙株式会社三島工場 四国中央市三島紙屋町5番1号
3 特定施設に関する事項 三島工場脱水施設（新設）

Table with 2 columns: Item, Value. Includes '特定施設の能力' (1日あたり9,400立方メートル), '工事の着手予定年月日', '工事の完成予定年月日', '使用開始の予定年月日', '特定施設の使用時間間隔', '特定施設の1日当たりの使用時間', '特定施設の使用の季節的変動の概要', '特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値' (with sub-table for water quality), '汚水等の1日当たりの量'.

Table with 2 columns: Facility Type, Description. Entry: 特定施設の種別 水質汚濁防止法施行令（昭和46年政令第188号）別表第1第71の4号「汚泥の脱水施設」.

4 事業場から排出される汚水等の汚染状態の通常値及び最大の

値並びに汚水等の1日当たりの量

No.1工場排水口

汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 6.5 最大 5.8~8.0
	化学的酸素要求量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 60.5 最大 100
	浮遊物質量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 30 最大 50
	窒素含有量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 15 最大 20
	りん含有量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 1.5 最大 2.0
汚水等の1日当たりの量(単位:立方メートル)		通常 281.450 最大 281.450

備考 この他に、生活排水口が3箇所、雨水排水口が148箇所ある。

○愛媛県告示第1189号

次のように瀬戸内海環境保全特別措置法(昭和48年法律第110号。以下「法」という。)第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があった。

なお、法第5条第3項に規定する書面は、愛媛県中予保健所及び伊予市役所において告示の日から3週間公衆の縦覧に供する。

令和3年10月12日

愛媛県中予保健所長 三木優子

- 申請者の名称、住所及びその代表者の氏名
えひめ中央農業協同組合
松山市千舟町八丁目128番地1
代表理事理事長 福島幸則
- 事業場の名称及び所在地
えひめ中央農業協同組合 加工部 伊予工場
伊予市下吾川1334
- 特定施設に関する事項

(1) 裏漉し機

特定施設の種類	水質汚濁防止法施行令(昭和46年政令第188号。以下「政令」という。)別表第1第4号イ 原料処理施設(3基)
特定施設の能力	1基1時間当たり150キログラム処理
工事の着手予定年月日	許可後直ちに
工事の完成予定年月日	着工後7日
使用開始の予定年月日	完成の翌日
特定施設の使用時間間隔	連続
特定施設の1日当たりの使用時間	7.1時間
特定施設の使用の季節的変動の概要	9月~11月

特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 7.0~8.0 最大 7.0~8.0
	化学的酸素要求量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 200
	浮遊物質量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 200
	窒素含有量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 10 最大 20
	りん含有量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 5 最大 10
汚水等の1日当たりの量(単位:立方メートル)		通常 4 最大 6

(2) 皮フルイ機

特定施設の種類	政令別表第1第4号イ 原料処理施設	
特定施設の能力	1時間あたり400キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	連続	
特定施設の1日当たりの使用時間	8時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	9月~11月	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 7.0~8.0 最大 7.0~8.0
	化学的酸素要求量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 100
	浮遊物質量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 200
	窒素含有量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 10 最大 20
	りん含有量(単位:1リットルにつきミリグラム)	通常 5 最大 10
汚水等の1日当たりの量(単位:立方メートル)		通常 4 最大 6

(3) 実フルイ機

特定施設の種類	政令別表第1第4号 イ 原料処理施設	
特定施設の能力	1時間当たり400キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	連続	
特定施設の1日当たりの使用時間	8時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	9月～11月	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 7.0～8.0 最大 7.0～8.0
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 100
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 200
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 10 最大 20
	りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 5 最大 10
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 2 最大 5	

(4) 4連切機

特定施設の種類	政令別表第1第4号 イ 原料処理施設	
特定施設の能力	1時間当たり400キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	連続	
特定施設の1日当たりの使用時間	8時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	9月～11月	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 7.0～8.0 最大 7.0～8.0
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 100
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 200

浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常	30
	最大	50
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 10 最大 20
りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 3 最大 8	
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 2 最大 4	

(5) 実取り機

特定施設の種類	政令別表第1第4号 イ 原料処理施設	
特定施設の能力	1時間当たり400キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	連続	
特定施設の1日当たりの使用時間	8時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	9月～11月	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 7.0～8.0 最大 7.0～8.0
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 75
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 300
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 10 最大 20
りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 5 最大 10	
	汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 2 最大 4

(6) 栗スチームボイルボックス

特定施設の種類	政令別表第1第4号 イ 原料処理施設	
特定施設の能力	1時間当たり520キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	

工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	連続	
特定施設の1日当たりの使用時間	6.1時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	9月～11月	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 7.0～8.0 最大 7.0～8.0
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 100
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 200
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 10 最大 20
	りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 2 最大 4
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 2 最大 4	

(7) 粟洗い機

特定施設の種類	政令別表第1第4号 口 洗浄施設	
特定施設の能力	1時間当たり400キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	連続	
特定施設の1日当たりの使用時間	8時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	9月～11月	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 7.0～8.0 最大 7.0～8.0
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 100
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 500
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 5 最大 10

りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 2 最大 4
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 20 最大 30

(8) レオニーダ

特定施設の種類	政令別表第1第4号 二 湯煮施設(2基)	
特定施設の能力	1基1時間当たり200キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	連続	
特定施設の1日当たりの使用時間	8時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	9月～11月	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 7.0～8.0 最大 7.0～8.0
	化学的酸素要求量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 500 最大 1,000
	浮遊物質(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 300 最大 500
	窒素含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 20 最大 40
	りん含有量(単位1リットルにつきミリグラム)	通常 10 最大 20
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)	通常 5 最大 10	

(9) 真空式レオニーダ

特定施設の種類	政令別表第1第4号 二 湯煮施設(2基)	
特定施設の能力	1基1時間当たり360キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	間欠	
特定施設の1日当たりの使用時間	6時間	

特定施設の使用の季節的変動の概要		無 し
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 6.0~7.0 最大 6.0~7.0
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 500 最大 700
	浮遊物質(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 300
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 150
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 70
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)		通常 20 最大 30

(10) 充填機

特定施設の種類	政令別表第1第4号 イ 原料処理施設	
特定施設の能力	1時間あたり200キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	連 続	
特定施設の1日当たりの使用時間	6時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要		
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 6.0~7.0 最大 6.0~7.0
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 500 最大 700
	浮遊物質(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 300
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 150
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 70
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)		通常 7 最大 10

(11) ボイルタンク

特定施設の種類	政令別表第1第4号 二 湯煮施設	
特定施設の能力	1時間あたり400キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	連 続	
特定施設の1日当たりの使用時間	9時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要		
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 6.0~7.0 最大 6.0~7.0
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 100
	浮遊物質(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 200
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 5 最大 10
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 2 最大 4
汚水等の1日当たりの量(単位 立方メートル)		通常 3 最大 8

(12) 二重釜(大)

特定施設の種類	政令別表第1第4号 二 湯煮施設	
特定施設の能力	1時間あたり300キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	間 欠	
特定施設の1日当たりの使用時間	1時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要		
特定施設から排出され	水素イオン濃度(水素指数)	通常 5.0~7.0 最大 5.0~7.0

る汚水等の 汚染状態の 値	化学的酸素 要求量(単位 1リットルにつき ミリグラム)	通常 500 最大 1,000
	浮遊物質量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 300 最大 500
	窒素含有量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 20 最大 40
	りん含有量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 10 最大 20
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 2 最大 4

(13) 二重釜(小)

特 定 施 設 の 種 類	政令別表第1第4号 二 湯煮施設	
特 定 施 設 の 能 力	1時間あたり100キログラム処理	
工 事 の 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに	
工 事 の 完 成 予 定 年 月 日	着工後7日	
使 用 開 始 の 予 定 年 月 日	完成の翌日	
特 定 施 設 の 使 用 時 間 間 隔	間 欠	
特 定 施 設 の 1 日 当 た り の 使 用 時 間	1時間	
特 定 施 設 の 使 用 の 季 節 的 変 動 の 概 要	無 し	
特定施設か ら排出され る汚水等の 汚染状態の 値	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 5.0~7.0 最大 5.0~7.0
	化学的酸素 要求量(単位 1リットルにつき ミリグラム)	通常 500 最大 1,000
	浮遊物質量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 300 最大 500
	窒素含有量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 20 最大 40
	りん含有量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 10 最大 20
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 1 最大 2

(14) 自動純水装置(2号)

特 定 施 設 の 種 類	政令別表第1第4号 口 洗浄施設
特 定 施 設 の 能 力	1時間あたり12立方メートル処理

工 事 の 着 手 予 定 年 月 日		許可後直ちに
工 事 の 完 成 予 定 年 月 日		着工後7日
使 用 開 始 の 予 定 年 月 日		完成の翌日
特 定 施 設 の 使 用 時 間 間 隔		連 続
特 定 施 設 の 1 日 当 た り の 使 用 時 間		1.5時間
特 定 施 設 の 使 用 の 季 節 的 変 動 の 概 要		無 し
特定施設か ら排出され る汚水等の 汚染状態の 値	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 1.0~13.0 最大 1.0~14.0
	化学的酸素 要求量(単位 1リットルにつき ミリグラム)	通常 100 最大 200
	浮遊物質量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 50 最大 100
	窒素含有量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 10 最大 20
	りん含有量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 5 最大 10
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 10 最大 14

(15) バランスタンク

特 定 施 設 の 種 類	政令別表第1第4号 口 洗浄施設	
特 定 施 設 の 能 力	1時間あたり800リットル処理	
工 事 の 着 手 予 定 年 月 日	許可後直ちに	
工 事 の 完 成 予 定 年 月 日	着工後7日	
使 用 開 始 の 予 定 年 月 日	完成の翌日	
特 定 施 設 の 使 用 時 間 間 隔	連 続	
特 定 施 設 の 1 日 当 た り の 使 用 時 間	2時間	
特 定 施 設 の 使 用 の 季 節 的 変 動 の 概 要	無 し	
特定施設か ら排出され る汚水等の 汚染状態の 値	水素イオン 濃度(水素 指数)	通常 6.0~7.0 最大 6.0~7.0
	化学的酸素 要求量(単位 1リットルにつき ミリグラム)	通常 500 最大 700
	浮遊物質量 (単位 1 リットルにつき ミリグラム)	通常 200 最大 300

	窒素含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 100 最大 150
	りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常 50 最大 70
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 56 最大 64

(16) 果肉洗浄機

特定施設の種 類	政令別表第1第4号 口 洗浄施設	
特定施設の能 力	1時間あたり500キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	
特定施設の使用時間間隔	連 続	
特定施設の1日当たりの使用時間	6時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要	無 し	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 6.0~7.0 最大 6.0~7.0
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 200
	浮遊物質量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 500
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 10 最大 20
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 5 最大 10
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 70 最大 105

(17) 調合タンク

特定施設の種 類	政令別表第1第4号 二 湯煮施設(2基)	
特定施設の能 力	1基1時間当たり350キログラム処理	
工事の着手予定年月日	許可後直ちに	
工事の完成予定年月日	着工後7日	
使用開始の予定年月日	完成の翌日	

特定施設の使用時間間隔		連 続	
特定施設の1日当たりの使用時間		8時間	
特定施設の使用の季節的変動の概要		無 し	
特定施設から排出される汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常 6.0~7.0 最大 6.0~7.0	
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 500 最大 700	
	浮遊物質量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 300	
	窒素含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 100 最大 150	
	りん含有量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 50 最大 70	
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)		通常 20 最大 30	

4 汚水等の処理施設に関する事項

設 置 年 月 日	昭和48年12月25日		
処 理 施 設 の 種 類	メタン発酵及び活性汚泥		
処 理 施 設 の 型 式	生物処理		
処 理 施 設 の 構 造	鉄筋コンクリート製		
処 理 施 設 の 主 要 寸 法	縦 61メートル 横 30メートル 高さ 7メートル		
処 理 施 設 の 能 力	1日当たり2,500立方メートル処理		
汚 水 等 の 処 理 の 方 式	メタン発酵及び活性汚泥		
処理施設の使用時間間隔	連 続		
処理施設の1日当たりの使用時間	24時間		
処理施設の使用の季節的変動の概要	無 し		
処理施設による処理前及び処理後の汚水等の汚染状態の値	項 目	処 理 前	処 理 後
	水素イオン濃度(水素指数)	通常 4.0~7.5 最大 3.5~9.0	通常 6.2~8.2 最大 6.2~8.2
	化学的酸素要求量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 700 最大 1,000	通常 30 最大 70
	浮遊物質量(単位 1リットルにつきミリグラム)	通常 200 最大 300	通常 30 最大 70

窒素含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常	50	通常	10
	最大	80	最大	15
りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常	20	通常	2
	最大	30	最大	5
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	通常	1,209	通常	1,209
	最大	1,586	最大	1,586

5 事業場から排出される汚水等の汚染状態の通常の値及び最大の値並びに汚水等の1日当たりの量

No.1排水口

汚水等の汚染状態の値	水素イオン濃度(水素指数)	通常	6.2~8.2
		最大	6.2~8.2

化学的酸素 要求量(単 位 1リッ トルにつ きミリグ ラム)	通常	30
	最大	70
浮遊物質量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常	30
	最大	70
窒素含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常	10
	最大	15
りん含有量 (単位 1 リットルに つきミリグ ラム)	通常	2
	最大	5
汚水等の1日当たりの量 (単位 立方メートル)	通常	1,209
	最大	1,586

備考 その他に生活排水口が1箇所、雨水排水口が9箇所ある。

○愛媛県告示第1190号

建設業法(昭和24年法律第100号)第29条第1項第5号の規定に基づき、次のとおり建設業者の許可を取り消した。

令和3年10月12日

愛媛県知事 中村時広

許可番号	許可年月日	商号又は名称	代表者氏名	主たる営業所の所在地	取消年月日	取り消した建設業の種類	取消しの原因となった事実
(般-28)第10373号	平成28年12月10日	(株)トーヨー防災	丹 豊	松山市空港通1-11-20	令和3年9月3日	土木工事業 及び・土工工事業 鋼構造物工事業	建設業の廃止(一部)
(般-28)第8031号	平成28年12月15日	(株)弓崎商会	弓崎 恵明	松山市三番町7-1-9	令和3年9月27日	機械器具設置工事業	建設業の廃止
(般-30)第2842号	平成30年9月10日	石丸建設(株)	石丸 省三	上浮穴郡久万高原町西明神251	令和3年9月29日	管工事業	建設業の廃止(一部)
(般-29)第17042号	平成29年7月18日	(株)相原組	相原 正義	松山市森松町461-1	令和3年9月30日	土木工事業 及び・土工工事業	建設業の廃止

公営企業告示

○愛媛県公営企業告示第17号

次のとおり落札者を決定した。

令和3年10月12日

愛媛県公営企業管理者 山口真司

落札に係る物品等の名称及び数量	契約に関する事務を担当する機関の名称及び所在地	落札者を決定した日	落札者の氏名及び住所	落札金額	契約の相手方を決定した手続	入札公告日
HCU生体情報モニタリングシステム 1式 (県立今治病院)	愛媛県公営企業管理局総務課 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2	令和3年9月14日	株式会社カワニシ松山支店 愛媛県伊予郡砥部町重光241番地3	32,450,000円	一般競争入札	令和3年7月30日
人工心肺装置 1式 (県立中央病院)	愛媛県公営企業管理局総務課 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2	令和3年9月14日	株式会社カワニシ松山支店 愛媛県伊予郡砥部町重光241番地3	67,650,000円	一般競争入札	令和3年7月30日